



制服の種類を追加—学校が大切にしなければならないもの—

唐突ですが、次のような生徒の表れに対し、どれを優先して対応すべきと考えますか。

- ① 対人関係に苦痛を感じている
- ② 防寒が不十分で体が冷え、熱を出した
- ③ 不審者に付きまとわれた
- ④ からかい、ばかにして級友を複数でいじめた
- ⑤ 授業を抜け出し、黙って家に帰ってしまった
- ⑥ バイクを盗んで乗り回した
- ⑦ 髪を染め、ピアスをつけて登校した



もちろんどれも放っておけないことですが、敢えて優先順位をつけるとしたら——。多様な考え方があるでしょうが、学校で一番大切にしなければならないのは、生徒の命です。命にかかわることが最優先です。その次は——。人権です。

すでに保護者の皆様にはお知らせしましたが、来年度より本校の制服にブレザー・スラックスを加えることにしました。男女問わず着られるタイプのもので、そこで、従前の制服を選ぶか新しい制服を選ぶかは、生徒の自由です（保護者の理解と同意が必要な点は言うまでもありません）。様々な理由から「第3の制服」検討に踏みきったのですが、最大の理由を一言で言えば、「どの生徒にとっても『今日も行きたい、明日も行きたい学校』にするため」です。生徒が安心・安全を感じて生活できるよう、それを阻害する要因があるならばためらわず改善していく。きわめて当然のことだと思うのです。

生徒代表・PTA代表・地域代表（学校評議員）からなる制服検討委員会でいただいた意見は、大きく2つに集約されます。（委員会では、反対意見もありましたが、目的と最終ゴールの理解・確認をもとに導入への合意をお願いしました。）一つは、時間をかけて新しいデザインの制服を導入したらどうかということ。制服が必要かどうかという議論も含め、将来的に生徒が誇りに思えるような時代の流れに合ったものに刷新することが、今後いつそう求められるでしょう。「第3の制服」導入はそこに向けた段階的な取組であるとともに、気運醸成の契機になればと考えています。もう一つは、「第3の制服」を導入した場合、学校の統一感がなくなることへの危惧でした。コロナ禍で全校が一堂に会す機会も激減している昨今ですが、全生徒が同じ服装をしていれば確かに一体感を得られる側面があります。しかしながら、見た目の一体感は本当に必要なのか。むしろ、学校教育には、違っているものを違っていいと認める人権意識こそが重要なのではないか。また、大人が過ごした子ども時代と異なり、生徒の生きる社会は多様性・多文化共生の社会である点をしっかりと押さえる必要があります。

今後、これらの議論をしっかりと深めていくことが、生徒の幸福（ウェルビーイング）を導くと考えます。ご理解・ご支援のほどよろしくお願いたします。〈文責：校長〉

☆11/9 英語指導力向上事業「公開授業研修会」が行われました

大仁中では、「生徒が主体的に考え、協働しながら、生きる力を育む土台をつくる」を研修テーマとし、①主体的・対話的で深い学びを実現する授業、②コミュニケーション力の向上をめざして取り組んできました。

当日の授業では、どの学年にも、仲間と伝え合い、ともに学び合う姿がたくさん見られました。こういう雰囲気は一朝一夕に実現するものではありません。これまで積み重ねてきた学級づくり、授業づくりの成果が感じられました。



自分の考えをまとめて、
友達に伝えます。



ジャスティン先生に見守られ、
楽しい会話が進行中！



友達と関わり合って
学びを深めています。

☆制服の追加導入について

検討委員会を経て、「ブレザー&スラックス」の制服導入を決定しました。もちろん在校生も着用できますので、必要に応じて制服の取扱店にご相談ください。また、保護者アンケートにご意見をいただいた制服の名札は、防犯面を考慮し令和4年度より廃止し、新たに校章バッジ(紺色)を付けることとします。ジャージの胸部分には、名字のみを表示することとします。

※近日中にメールにて再度お知らせいたします。

☆学習教材等の扱いについて

学校で購入し、活用しているテストやワーク類、学校の教員が作成しているテストやプリント類が、学習塾などに持ち込まれ、利用されていることがあるようです。これは、著作権法に抵触する行為となります。くれぐれも生徒が学校で使用している著作物を安易に提供することがないように、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

☆文化の秋～活躍が光りました～

- **田方地区英語弁論大会（自作の部）** 代表 3年・市川さん
「Games : Menace to Studying」
- **伊豆の国市「わたしの主張」発表大会** 代表 2年・福田さん
「ジェンダー平等のためにできること」

☆部活動 がんばっています

2年生を中心に、新しい体制での活動が始まっています。冬場になり、練習時間は限られていますが、短い時間を有効に使って、どの部もがんばっています。

- **田方 夢（ドリーム）カップ【女子の部】** 第1位 女子バレー部
- **田方地区 新人戦（男子卓球）【個人戦】** ベスト3 堀江さん（2年）
- **ヨネックスカップ 東部大会【団体戦】** 第3位 女子テニス部
- **RAD デザインコンクール** 入選 小川さん（1年） 堤さん（2年）